

No. 2960

2020-2021年度

会 長 橋爪 誠治
幹 事 井上 修平
R広報委員長 菅原 佳典



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2020-2021年度クラブ方針

自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー
「学ぶLearning・感じFeeling・動くMoving」



本日のプログラム

令和2年12月24日 第2961回

- ・前期活動報告 (SAA・理事のみ)
- ・ソング: 「我等の生業」

次回のお知らせ

令和3年1月7日 第2962回

- ・新年例会 (橋家)
- 年頭所感 中元 耕一郎 君
- ・ソング: 「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告 (第2960回例会)

開催日 令和2年12月17日(木)

点 鐘 [橋爪(誠)君]

ゲストの紹介 [丸山親睦活動委員]

ゲスト: 中谷 竜也様 (認知症と共に生きるまちづくり実行委員会 実行委員長)
石井 理恵様 (認知症と共に生きるまちづくり実行委員会 実行委員)

ニコニコ箱の報告 [北畑副SAA]

橋爪(誠)君: 冬将軍到来でさぶくなりましたね。会員の皆様、風邪には気をつけましょう。中谷様、石井様ようこそ有田RCへ。本日の卓話勉強させて頂きます。
井上君: 中谷竜也実行委員長、石井理恵実行委員ようこそ有田RCへ。仕事の都合により例会場での出席ができませんが、卓話楽しみに聞かせていただきます。
上野山(捷)君: 本日の卓話ありがとうございます。
児島君: 中谷さん、石井さんようこそ有田RCへ。
脇村君: 中谷竜也様、本日の卓話よろしくお祈いします。
中村君: 娘が車をぶつけて廃車! 橋爪会長にお世話になりました。保険はやっぱり大事ですね。中谷様、石井様本日宜しくお祈いいたします。
松村君: 中谷竜也様、石井理恵様、勉強させて頂きます。
中元君: 中谷様、石井様、本日の卓話よろしくお祈いいたします。
川口君: 中谷様、石井様ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜しくお祈い致します。
丸山君: 中谷様、石井様、卓話楽しみです。認知症の事よく聞きたいと思ひます。身近にいますのでよろしく

お願いします。
福原君: 外部卓話楽しみです。コロナ、インフルエンザ気をつけて下さい。
嶋田君: 中谷さん、石井さん、卓話よろしくお祈いします。
辻君: 本日の卓話、中谷竜也氏、石井理恵氏、今後の参考にさせていただきます。
北畑君: 本日の卓話、中谷竜也様、石井理恵様、よろしくお祈いします。

出席報告 [上野山(捷)例会運営委員]

本日の会員数29名
(出席規定免除会員9名)
出席会員数27名
(出席規定免除会員9名)

会長の時間 [橋爪(誠)会長]

「今年の漢字」

1995年	震	1996年	食	1997年	倒	1998年	毒
2000年	金	2001年	戦	2002年	帰	2003年	虎
2004年	災	2005年	愛	2006年	命	2007年	偽
2008年	変	2009年	新	2010年	暑	2011年	絆
2012年	金	2013年	輪	2014年	税	2015年	安
2016年	金	2017年	北	2018年	災	2019年	令
2020年	密						

財団法人日本漢字能力検定協会が、その年をイメージする漢字一字の公募を日本全国より行い、その中で最も応募数の多かった漢字一字をその年の世相を表す漢字として、原則としては12月12日の「漢字の日」の午後に



京都府京都市東山区の清水寺で発表されています。

本年は予想通り、コロナ関係の漢字一文字が選ばれ「密」が選ばれています。1995年の阪神大震災の年からスタートされているようです。時にはオリンピック開催年には「金」が2回選ばれています。今年東京オリンピックが行われていけばきっと「金」が三度目になっていたかもしれません。また災害の多いときは「災」(災い)が2回選ばれております。阪神大震災の時には「震」、東北震災の時には「絆」というように災害日本を象徴している漢字がよく選ばれています。

では、令和2年の私個人的な漢字を発表させて頂きま^{つら}すと。ズバリ「辛い」の「辛」でございます。個人的には荷が重すぎる「有田ロータリークラブの会長」という役職を担っていることは、今も負担に思っています。挙句に新型コロナの影響で、一度も通常のクラブ運営を味わったことはありません。しかしこの「辛い」という漢字は「からい」とも読みます。有田ロータリークラブの会長経験とは、スパイスのようにピリリとからみが利き、私の人生にとってはとても刺激的な一年を過ごさせて頂いているということ間違いないと思います。

今年はコロナの影響で辛い思いをされている方々が多いと思いますが、ワクチン接種もまもなく日本でも開始されようとしています。開けない夜はございません。もうしばらくの辛抱です。

感染症の戦いは初めて経験する方々が圧倒的だと思いますし、どう対応すべきか当然私も戸惑うばかりですが、幾度となく災害を乗り越えてきた経験のある日本という国です。東北震災の時に選ばれた漢字を思い出し、この混乱の時こそ人と人との「絆」を大切に乗り切っていきましょう。

幹事報告 [川口副幹事]

- 1.ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いています
- 2.ガバナー事務所及びガバナーエレクト事務所より年末・年始休暇のお知らせが届いております
休曜日 2020年12月26日(土)～
2021年1月3日(日)
- 3.例会変更は後方に掲示しています



卓話



認知症と共に生きる町づくり実行委員会
実行委員長 中谷 竜也 様(左)
実行委員 石井 理恵 様(右)

「認知症と共に生きるまちづくり実行委員会」の活動と目指すもの

・認知症を取りまく社会背景

2013年の発表資料から全国で認知症高齢者が462万人、軽度認知障害(MCI)400万人と推計され、予想より急速なペースで認知症高齢者が増加しています。とは言え、「認知症」とは加齢に伴い発症リスクが高くなり、特別な病気ではなく誰もがかかる可能性がある病気と言えます。

・認知症と共に生きるまちづくり実行委員会の成り立ち

2014年認知症当事者、家族、支援者が全国を一本の轡でつなぐという、認知症啓発イベント「RUN伴(らんとも)」に和歌山県の有田圏域として、初めて参加したことがきっかけとなりました。

2014年、2015年とこのイベントに参加し、実行委員の中から「全国的なルールに乗り啓発活動を行うのではなく、1市3町の官民の有志で繋がった力を活用できないのか。」という声があがり、自分たちの地域は自分達(ジブンゴト)で考えていききっかけとなりました。

そこから、RUN伴に賛同してくれた実行委員を中心に会議を重ね、2016年に「認知症と共に生きるまちづくり実行委員会(認とも)」が結成されました。2018年からは、認知症の事は認知症当事者に聞くことが一番の近道だと確信し、認知症のご本人やご家族の意見をもとにした、講演会やシンポジウム、小学生サポーターによる発表など、多くの方のご協力を頂き400名、2019年も同様に500名を超える参加者にお集まり頂くことができました。

今年度も実行委員で、2020年の啓発イベントに向けて準備をしていこうと取組み始めた最中に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が全国的にみられイベントの開催を中止せざるを得ない状況になってしまいました。

しかし、啓発イベントに代わるものは何かないかと実行委員会で協議を重ね、イベントができない分、有田圏域の住民の認知症に対する意識を知ること重要と考え、認知症になっても安心して暮らせるまちについてのアンケート調査を行う事となりました。その周知として、ポスター掲示、リーフレット作成を行い現在に至ります。

この度、卓話の機会を頂き、長い年月をかけて地域の事に携わられている皆様方に私たちの活動を知っていただき、一緒に協力して頂けたらありがたいと思っております。お願いの一つとして本日、お配りさせて頂いているアンケートを皆様方が経営されている会社の従業員の方々等に積極的にとってもらえる事で、貴重な意見を集約でき、今後の認ともの活動に活かされると感じています。

・最後に、認知症という言葉だけで判断せず、目の前の本人を見つめて理解していくことが大切です。認知症の人にとって住みやすい、やさしいまちは、すべての住民にとって住みやすい、やさしいまちになると信じています。

現在、取り組んでいることは、そのような社会に少しでも近づく事だと信じての活動です。これからも1市3町の

官民協働による「認とも」の活動を続けていきますので、ご理解、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。



卓話後、中谷実行委員長に会員からの質問にいくつかお答えしていただきました。石井実行委員には認知症の初期症状、相談先等をお話していただきました。

新年例会のご案内

日時:2021年1月7日(木)
12:30~

場所:橘家

※通常例会と会場が異なりますので、ご注意ください。

閉会・点鐘

〔橋爪(誠)会長〕



次週
12月31日(木)は
休会です

日程	1月の例会プログラム
1/7(木)	新年例会 年頭所感 中元 耕一郎 君
1/14(木)	休会
1/21(木)	会員卓話 北畑 貴行 君
1/28(木)	ローテーションデー



Merry
Christmas

